

各議員の賛否（議案などで賛否の分かれたもの）

議員名 議案等名	新政とうかい										みすずの会		公明党		結果				
	鈴木 昇	飛田 静幸	舛井 文夫	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	吉田 充宏	寺門 定範	笹嶋 士郎	三上 修	江田 五六	恵利 いつ	阿部 功志		岡崎 悟	植木 伸寿	大名美恵子	村上 孝
議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決

○…賛成

×…反対

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。

賛否の分かれた議案などの名称と要旨

議案第10号	令和元年度東海村一般会計補正予算（第8号） 幼児教育・保育の無償化に伴い、国から交付される子ども・子育て支援臨時交付金のほか、各事業費の確定に伴い、必要な予算措置を講じるもの	議案第21号	令和2年度東海村介護保険事業特別会計予算 保険事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ2,535,068千円、介護サービス事業勘定の予算総額を歳入歳出それぞれ4,676千円とする東海村介護保険事業特別会計予算
議案第18号	令和2年度東海村一般会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ20,455,000千円とする一般会計予算	議案第31号	茨城港常陸那珂港区の公有水面埋立てに関する意見について 茨城港湾湾管理者から、公有水面の埋立てについて意見を求めるもの
議案第19号	令和2年度東海村国民健康保険事業特別会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ2,822,384千円とする国民健康保険事業特別会計予算	議案第32号	令和元年度東海村一般会計補正予算（第9号） 新型コロナウイルス感染症対策に係る子ども・子育て交付金、公立学校情報ネットワーク環境施設整備費補助金等が国から交付されることに伴い、必要な予算措置を講じるもの
議案第20号	令和2年度東海村後期高齢者医療特別会計予算 予算総額を歳入歳出それぞれ504,989千円とする後期高齢者医療特別会計予算		

3月定例会

討論

反対

討論とは…

自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。

大名美恵子議員

議案第10号 令和元年度東海村一般会計補正予算（第8号）

常陸那珂港整備負担金3,600万8千円は、ケーソン一函の据え付けを、3月中に前倒ししての工事となったもの。重要港湾の建設費用は国と県が負担すべき。

議案第19号 令和2年度東海村国民健康保険事業特別会計予算

国保事業は年金生活者などの加入が大半で、負担の重い国保税となつている。「払いきれない」との声が多い。国庫負担の大幅引上げを強く求め、税引き下げにつなげるべき。

議案第20号 令和2年度東海村後期高齢者医療特別会計予算

令和2年度3年度の保険料率は所得割を8.0%から8.5%に、均等割を39,500円から46,000円に、賦課限度額は62万円から64万円になど大幅引き上げは容認できない。高齢者を年齢で差別する制度そのものを廃止に。

議案第21号 令和2年度東海村介護保険事業特別会計予算

施行20年を迎え、本村の保険料は基準額で当初の約2.5倍。介護区分は新たに要支援1と2が追加され、サービス縮小のうえ介護保険サービスから外された。村の努力は認めるが、公費の増額で安心して利用できる制度に。

議案第31号 茨城港常陸那珂港区の公有水面埋立てに関する意見について

1985年の「常陸那珂国際港湾都市構想」の発表以来、35年が経過する港建設の総工費は6,800億円。これ以上の工事拡大が、真に住民の利益にかなうとは思えない。本村の生活環境整備にこそ力を注ぐべき。

議案第32号 令和元年度東海村一般会計補正予算（第9号）

教育の目的は人格の完成を目指すこととで人材の育成ではない。中教審が検討している学校のICT活用で「個別最適化された学び」の推進では、公教育への企業参入の促進と集团的学びの軽視や教育の画一化につながる。